

昭平会

設立 平成 17 年

構成会員 大学 31 回～

例会 2 月、6 月、9 月、11 月の第二水曜日

会 長 木下哲朗 (大 32 回)

副会長 小河裕宣 (大 33 回)

麻生栄作 (大 32 回)

幹事 阿部万寿夫 (大 32 回)

事務局 榎野誠治 (院 34 回)

昭平会

昭平会へおいで



高野 浩子
(大学 34 回)

平成十七年の設立以来今年で十三年目を迎える昭平会。昭平会の名前の由来である平成が終りを迎えようとしています。そろそろ「昭平会」の名前も皆さんに浸透して来ていると思っ
ていますが、いかがでしょうか。私も今年で五十五歳となりまして、気づけば同期生も早い組は定年を迎えようとしています。仕事人間で来た彼ら彼女らには第二の人生設計は出来ているのか？再就職しても今までのようには働けない、余暇は何をして過ごせば良いのか？
そんな時の頼りが同窓会です。大学時代の懐かしい話をしたり、疎遠になっていた友だちの近況を聞けたりするので。しかも自分で企画しなくても、勝

手に定期的に集まっている会があります。それが「昭平会」です。誰がいるのかわからなければ、四極会事務局に聞いてみてください。すぐに紹介してくれます。
会費も破格の五千円。ご親切にその内千円は百周年記念用に勝手に積立までしてくれます。労せずして寄付金が積立され支払いまでしてくれます。(勿論ご本人の意思確認はいたしません)懐かしい話を聞けるだけでなく色々な情報収集・情報交換も出来ます。日頃は上司と部下としてしか接することのないような二十代三十代の方ともフランクにお話できます。
本来は平成の世が終わるまでには大学四十一回生以降の若手の会を設立させなければいけないのですが、こちらは段階的に考え、次の年号が決まれば、次世代の名前も考えとしましよう。
本日は田中大先輩に名付け親になって頂きましたのですが、今はかないません。皆で知恵を絞りましょう。
前回まで木下会長の格調高い文章でお届けしていましたが、今回は勧誘活動に重きをおいて高野がお送りしました。因みに例会は二月、六月、九月、十一月の第二水曜開催を原則としています。昭平会、是非一度覗いてみて下さい。楽しいですよ。